

2020新春経営トップセミナーを開催

テーマ：「無印良品は仕組みが9割～赤字38億円から
V字回復させた「仕組みづくり」～」

講師：株式会社松井オフィス
代表取締役社長 松井 忠三 氏



〔トップセミナーの様子〕



〔講師の松井社長〕

新年賀詞交歓会に先立ち、地方創生の担い手である県内の中小企業・小規模事業者が今後進むべき方向を考える契機とするため、株式会社良品計画前会長(現：株式会社松井オフィス代表取締役社長)松井忠三氏を講師に迎えたセミナーを開催し、会

員組合の役職員等139名が出席しました。

順風満帆に成長を遂げてきた無印良品を扱う(株)良品計画が赤字に転落した際に社長に就任した松井氏は、従来の手法や経験主義の

管理体制から脱却できないことが業績悪化の原因であるとし、赤字からの業績回復のため、「経験主義からマニュアル化・見える化に、企画主義から実行主義に変革することを実施した。そして店舗の出店から撤退、運營業務全般に至るまで基準やマニュアルを作成し、標準ルールを示すことで実行力を上げ、各店舗では実務の進歩を確認できるシステムを構築し、また、社風を作り上げるため、挨拶の徹底、定時退勤、ワークスタイル改変を実行した。特に挨拶の徹底では自分が率先して出社する全社員に挨拶を行ったことを紹介し、社風を変えようということはトップ自らの覚悟と行動、そしてその継続が必須である。」と締め括りました。

出席者は熱心に聴講し、大変有意義なセミナーとなりました。

令和元年度補正予算案及び令和2年度当初
予算案について(地域・中小企業・小規模事業者関係)

～中小企業庁～

政府は、令和元年度補正予算案(12月5日閣議決定)及び令和2年度当初予算案(12月20日閣議決定)を第201回通常国会に提出しています。

この中で、中小企業・小規模事業者に関して、「①事業承継・再編・創業等による新陳代謝の促進」、「②生産性向上・デジタル化」、「③地域の稼ぐ力の強化・インバウンドの拡大」、「④経営の下支え、事業環境の整備」、「⑤災害からの復旧・復興、強靱化」に対して重点的に取り組むこととされています。今回、両予算に盛り込まれている中小企業・小規模事業者に対する支援施策の一部について掲載します。

中小企業生産性革命推進事業(令和元年度補正)(独立行政法人中小企業基盤整備機構に措置予定)

働き方改革、社会保険適用拡大、賃上げ、インボイス導入などの相次ぐ制度変更に対応する必要があるため、生産性向上を継続的に支援します。通年で公募し、複数の締め切りを設けることで、十分な準備の上、都合のよいタイミングで申請・事業実施できることが可能になります。また、当該事業を通じて、賃上げにも取り組んでいただきます。積極的な賃上げや被用者保険の任意適用に取り組む事業者は優先的に支援することとしています。

◆ものづくり補助金(ものづくり・商業・サービス生産性向上促進事業)

中小企業・小規模事業者が実施する設備投資にかかる費用の一部を補助